

臨床技工におけるデジタルソリューションの活用と ワークライフバランスの改善



稲田 純也

近年のデジタル化に付して、臨床技工のデジタル化も急速に進んでいる。そのような状況下で、当社においても CAD /CAM・3D プリンターの導入がなされ、さらに IOS・模型レス技工など新しい作業が増加傾向にある。それに加え、既存のアナログ技工にもデジタルソリューションを導入することにより作業の効率化や業務の時短化が実現しワークライフバランスの改善に繋がった。そこで本講演では、デジタルソリューションを活用することにより効率化した臨床技工作業について、症例ケースを交えて紹介する。

【略歴】

2014年 宝塚造形芸術大学卒業

2016年 新大阪歯科技工士専門学校卒業

2017年 新大阪歯科技工士専門学校専攻科修了

LUCENT Dental Laboratory 勤務

2018年 QDT テクニカルコンテスト 優良賞受賞

2020年 大阪セラミックトレーニングセンター修了週末36期 西村賞受賞

2023年 SJCD 臨床テクニシャンコース修了26期 優秀賞受賞